



●学校教育目標 「ふるさとを愛し、主体的に学習し、自らの判断で正しく行動できる生徒」

●教 育 理 念 「磨く」「輝く」「光る」「子どもは『希望』である」

＜ 新生徒会役員発足 ＞

■12月に実施された生徒会役員選挙後、新生徒会長のもとで新生徒会役員が決まりました。その任命式が10日（火）に行われました。新生徒会役員は次のとおりです。1年間よろしくお願いいたします。

会長	木戸 翔太さん（2年生）
副会長・広報委員長	狩集 芽依さん（2年生）
副会長・生活委員長	泊 颯さん（2年生）
書記	安永 七菜さん（1年生）

■生徒会役員任命式に引き続き、引継ぎ式が行われ、安永前会長から木戸新会長へ校旗が受け渡され、前生徒会役員からの挨拶と新生徒会役員から挨拶をしてもらいました。

■前生徒会役員は、三人が力を合わせて、あれこれ話し合い協議して決めていく、意見を聞きながら、とりまとめて、ものごとを判断していく。これはできそうで難しいことなのかもしれません。でもこれが前生徒会の特長だと感じました。サーバントリーダーという言葉があります。威張らずともよい。みんなを支える。そういうリーダーでした 宇久中学校のために尽力してくれた君たち。この1年間よく頑張ってくれました。本当にありがとう。そしてお疲れさまでした。

■『易経』に「積善の家に余慶あり」という言葉があります。善いことを積む重ねていく家には子々孫々まで慶福が及ぶという意味になります。歴代の生徒会が善を積んでくれたことを忘れないでください。生徒会役員が率先して善を積んでいく、真心を込めて積み重ねて行くようにしてほしい、生徒全員がそれにならってほしい、それがやがて大きな力となって返ってくる野だと思えます。善き伝統として。新生徒会役員の下で宇久中学校がどのように磨かれ、輝きを持ち、光っていくのか、これからが楽しみです。期待しています。



■新旧生徒会役員が行った挨拶を、一部抜粋・要約して紹介します。

【前会長 安永 凜々 さん】

私は生徒会長になってよかったと思うことがあります。それは前よりも臨機応変に対応できるようになったところです。自分に全く自信が持てず、悩んでしまった時もありましたが、皆で協力して生徒会活動をしていく中で、だんだんと自分の行動に自信を持てるようになりました。

生徒会スローガンは生徒全員で達成できたと思っています。どんな時も生徒全員で常に協力し、挑戦したことでその後にはいつも明るい笑顔がたくさんありました。私はスローガンを達成した瞬間を見るのがとてもうれしかったです。

新生徒会の皆さんは、何事にも恐れずまずは挑戦してみてください。もし、失敗してしまっても悔いは残らず、日々成長できると思います。頑張ってください。

【前副会長 西 大和 さん】

この一年間を通して、まだ足りないところもありましたが、最初のころよりも、委員長の仕事に、しっかり考えて前向きに取り組むことができるようになったので、成長できたと思います。

生徒会の活動によって一つ克服できたことがあります。それは、人前での司会・発表です。発言する機会が増え、自信をもってできるようになりました。

活動していくうえで苦しかったり困ったり、困ったりすることがあると思いますが、頑張ることによって経験ができると思うし、今よりも成長できると思います。



【前副会長 出崎由梨奈 さん】

生活委員長になってからは、悩んでしまうこともありましたが、サポートのおかげで、自信をもって司会をすることや具体策を達成するにはどうしたらよいかを考えることができるようになりました。今年は新しいことに取り組むことができました。

生徒会役員になってよかったと思うことがあります。それは、人前に立つのが苦手で、発表できない場面がありました。ですが、生徒会役員になってからは、自信をもって人前に立つことができるようになったと思います。わからないことや悩むことがあった時には、人に相談してアドバイスをもらうこともとても大切だと思います。よりよい学校にできるように頑張ってください。

【新会長 木戸 翔太 さん】

生徒会長とは、生徒の代表として生徒全員の意見や考えを学校生活に反映させるとともに、よりよい学校にしていけるために、自ら掲げた目標の実現に向けて学校全体をまとめていく、とても重要な存在だと思います。

この生徒会長という大きな役割を果たしていく中で成長していき、コミュニケーションを大切にしながら、生徒会活動に取り組んでいきたいと思っています。

生徒会長になるにあたって、百戦錬磨という目標を掲げました。宇久中学校の17名がどんな時でも挑戦して、そのたびにみんなで協力し合うことができる学校をつくっていきたいと考えています。生徒の皆さんの力が必要不可欠です。ぜひ力を貸して下さい。

【新副会長 狩集 芽依 さん】

生徒会役員になったことで、私が今できることと言えば、自分の仕事を全うし、生徒の皆さんが楽しく笑顔で過ごせる学校をつくっていくことだと思います。不安を解消し、皆さんからの信頼を寄せてもらえるように努力していきます。

今後は生徒会副会長及び広報委員長としての責任や自覚を持ち、学校生活を送っていきたいと思います。



【新副会長 泊 颯 さん】

生徒会役員選挙の後、自分自身を見つめなおす時間がありました。その中で、リーダーとして動くことは重要だけど、それ以上にリーダーを支え、ほかの人が完璧なパフォーマンスを披露するための環境を整える役割がもっと重要だと思いました。

学校をよりよくしていくことはもちろん、生徒の皆さんが安心して生活でき、健康に過ごせるように様々な活動に散り組んでいきます。学校生活で困っているところがあれば、少しずつ改善していきたいと思っています。

昨年一年間の書記としての経験を生かして、新しい生徒会の活動引っ張っていければと考えています。

【新書記 安永 七菜 さん】

生徒会役員として選ばれたことを光栄に思い、自分なりに学校が良くなるように頑張りたいと思っています。そして、生徒会長が目指す学校をつくれるように、できる限りサポートしていきたいと思っています。

裏方の仕事が多い書記ですが、私はとても重要だと思っています。これから経験を重ねることで、少しずつ慣れていきたいです。書記として誇りをもって、書記の仕事に取り組む中で、少しでも自分の力にして、成長したいです。

